

線量管理システム PD-9000 *Plus*



近年、放射線診療技術の進歩と先進の放射線検査装置の普及にともない、受診者が X 線検査を受ける機会が増えており、**被ばく線量の管理に関心が高まっています。**

そこで当社では、面積線量計 PD-9000 シリーズに管理ソフトを繋げた、線量管理が可能な線量管理システム「PD-9000 *Plus*」を開発しました。

新システムの管理ソフトは、従来製品「受診者線量管理ソフト」をベースに入力可能な項目数を増やし、集計・レポート機能・複数の PD システムとの連携を強化し、従前の X 線検査作業を**ほとんど妨げることなく**受診者毎の線量管理・記録が行えるようになり、**日々の装置管理**にも活用いただけるシステムです。

【製品特長】

- PD-9000 シリーズと P C の組み合わせで構成されるシステムで、**スムーズな線量管理**ができます。
- スタンドアローンの運用から、ネットワークに接続して受診者情報を紐づける管理、複数台の線量データを一括管理することが可能です。
- 受診者毎の線量や時間の集計、あらかじめ設定した項目ごとのフィルタリングやソートの機能、指定した日の**受診者情報を一覧表示**することができます。
- 標準の入力項目を、導入時に任意にカスタマイズする事が可能です。
(例、受診者の氏名・年齢・性別・担当技師名・照射部位など)
- 新旧を問わず、一般撮影・透視撮影・IVR 等に使用される**様々なモダリティに取り付けることが可能**な、豊富なアタッチメントを準備しています。

被ばくデータ集計

検索 出力(Csv)

集計

患者ID: 患者名: 生年月日: 1900年 1月 1日 担当者: 東 部位: 頭部

条件1: 条件2

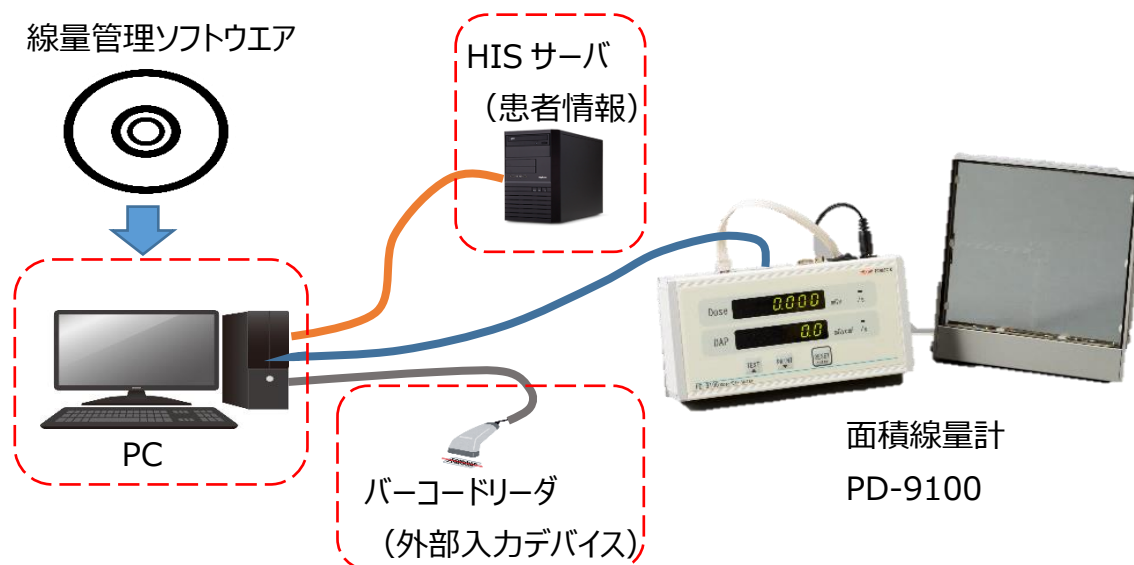
① 全て ② なし ③ 患者ID ④ 患者名 ⑤ 生年月日 ⑥ なし ⑦ 部位 ⑧ 担当者 ⑨ 期間 2016年 2月 18日 ~ 2016年 2月 18日

Total: mGy Total: mGy*unit Total: hms

患者ID	患者名	性別	生年月日	測定日	照射時間	吸収線量	面積吸収線量	部位	SSD	担当者
00000011	山田 太郎	男	1948/02/29	2012/02/20	1:30:0	217	282.1	頭部	100	東
00000011	山田 太郎	男	1948/02/29	2016/02/05	0:0:0	0.05	5.05	頭部	100	東
00000011	山田 太郎	男	1948/02/29	2016/02/05	0:0:0	0.04	4.04	頭部	100	東
00000011	山田 太郎	男	1948/02/29	2016/02/05	0:0:0	0.06	6.06	頭部	100	東
00000011	山田 太郎	男	1948/02/29	2016/02/05	0:0:0	0.03	3.03	頭部	100	東
00000011	山田 太郎	男	1948/02/29	2016/02/05	0:0:0	0.05	5.05	頭部	100	東
00000011	山田 太郎	男	1948/02/29	2016/02/05	0:0:0	0.04	4.04	頭部	100	東
00000011	山田 太郎	男	1948/02/29	2016/02/05	0:0:0	0.06	6.06	頭部	100	東
00000011	山田 太郎	男	1948/02/29	2016/02/05	0:0:0	0.03	3.03	頭部	100	東
00000011	山田 太郎	男	1948/02/29	2016/02/05	1:0:0	320	4160	頭部	100	東
00000022	田中 一郎	男	1958/12/11	2013/01/22	0:0:0	0.007	0.707	胸部	100	西
00000022	田中 一郎	男	1958/12/11	2016/02/05	0:0:0	0.04	4.04	頭部	100	東
00000022	田中 一郎	男	1958/12/11	2016/02/05	0:0:0	0.06	6.06	頭部	100	東
00000022	田中 一郎	男	1958/12/11	2016/02/05	0:30:0	148	1924	頭部	100	東

ソフトウェア画面（撮影情報一覧表示）

【構成例】



【基本構成】

- ・面積線量計 PD-9100
- ・線量管理ソフトウェア
- ・現地出張調整費

【オプション】（赤点線で囲っているものはオプションです。）

- ・P C
- ・外部入力デバイス（バーコードリーダ等）
- ・ネットワークへの接続（HIS や RIS 等）